

決算審査における事業評価の結果の反映状況

1 事業名等

事業番号	21	事業名 (実施計画名)	合流改善事業
事務事業名 (業務棚卸評価)	合流式下水道緊急改善（第一工区）事業		
担当部課	下水道河川部下水道河川建設課		

2 決算審査における事業評価の結果

議会評価	現状のまま継続する
理由	本事業については必要な事業であり、第1工区が終了し、引き続き第2工区の工事を行う必要がある。
附帯意見	第2工区については、第1工区の施工の検証を踏まえ、工期内に完成するよう計画的に事業を進めるよう求める。

3 評価結果の反映状況

事業費	23年度予算額（案）	（参考）22年度予算額	（参考）21年度決算額
	0 千円	408,040 千円	1,385,911 千円
議会評価に対する考え方	第1工区の知見を生かし、事業の所期の目的を達成しつつ、掘削土砂リサイクルによる養浜対策に貢献できるよう、事業の更なる効率的・効果的な執行により、第2工区については工期内の完成を目指します。		
今後の事業展望	第1工区については、事業完了のため平成23年度の予算措置はありません。 再生した掘削土砂の養浜利用については、建設泥土分級施設設置に伴う廃棄物処理法上の許可が必要となり、その手続きが長期に及ぶことから、第2工区の施工においては、第1工区の実績を踏まえて、早期に手続きに係る調整を実施し、工事の遅延リスクを回避します。		